

認定NPO法人あっちこっち 初の大人向けワークショップ



工作を楽しむ保護者達

子どもが芸術に親しみを持てるよう、市内で定期的に催し物を企画している認定NPO法人あっちこっち(厚地美香子代表)が、10月5日に初の保護者向けワークショップをさくらプラザで行いました。

同団体は、2015年

にさくらプラザと文化協定を結んだことを機に戸塚区内でイベントを実施するように。過去に開催した親子向けワークショップで「子どもたちが親の反応を気にしすぎている」という点に気づき、「子どもに楽しんでもらうにはまずは親に楽しんでもらう」と今回の大人向けのイベントを企画しました。

当日は、12月に戸塚区民センターさくらプラザホールで開催されるチャイコフスキーの楽曲を題材にした企画「くるみ割り人形の世界をぼうけんしよう!」のプレイベントとして、音楽とアートの二本立ての内容。前半はピアニストの青木智哉さんがチャイコフスキーについて解説。代表曲を実際に演奏し、音楽を肌で感じる魅力を伝えていました。後半は美術家の石河美和子さんと共に、くるみ割り人形にちなんだ舞台飾りを工作。100円ショップなどで手に入る身近なものを使ってお菓子をモチーフにしたオーナメントなどを作り、参加者の中には「これなら家で子どもと一緒にできそう」と話す人も。

厚地代表は「今後も芸術を普及し続け、親子で感動や楽しさを共有できるようなイベントをどんどん企画していきたい」と意気込んでいました。



チャイコフスキーの楽曲を解説する青木さん